

# 例会報告



- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30 ● 会長 遠藤 隆浩
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988 ● 幹事 垣内 秀文
- 大垣共立銀行 高山支店 4F ● 会報委員長 長瀬 達三

第2601回例会 令和元年11月22日  
地区大会報告

## <会長の時間>

16日17日津市へ総勢12名で地区大会へ行ってきました。1日目は西クラブの前年度の活動に対してRI会長特別賞と財団表彰を授与されステージに登壇させていただき、大変誇らしい思いをさせていただきました。

2日目には大変素晴らしいサプライズがありました。郡上八幡ロータリークラブの百歳のロータリアンへの表彰です。なんと40歳の時に入会され現在皆出席だそうです。激戦地ガタルカナルから帰還されたようでそのスピーチに感動しました。「ロータリアンでよかったです。」の一言が胸を打ちました。

続いて倍賞千恵子さんの講演です。歌声に聴きほれました。辻ガバナーも泣いた。我々も泣いた。1日目の所さんの格調高い講演も含めいい時間を持たせていただきました。

比較的若い会員の方や新しい会員の方にお願ひがあります。通常の例会も貴重なものですができたら地区大会等いろいろな大会に参加して下さい。私もそうでしたがロータリーの魅力をみつけることができると思います。

## <幹事報告>

### ◎ガバナーより

- ・RI表彰 「2018-2019年度RI会長賞シルバー賞」
- ・ロータリー財団「2018-2019年度 年次寄付 地区第3位」
- ・ロータリー財団 End Polio Now :  
「歴史をつくるカウントダウン」キャンペーン感謝状

- ・地区大会におけるポリオ募金 573,802円
- ・台風15号災害義援金について報告 70クラブ 1,719,763円

### ◎高山市スポーツ推進委員会、高山市ソフトミニバレーボール選手会より

- ・第73回高山西RC杯争奪高山市ソフトミニバレーボール大会打ち合わせ会議について

日時 12月10日(火) 19時30分より  
会場 飛騨高山ビックアリーナ 大会本部室

### ◎高山市立東山中学校より

- ・「郷土の未来を語る会」の開催について(ご案内)

日時 12月14日(土) 10時より  
会場 東山中学校 体育館および各会場

## <受贈誌>

社団法人高山市文化協会(広報高山の文化No213)

## <出席報告>

	出席者数	会員数	出席率
本日	31名	41名	75.61%

## <本日のプログラム>

### 地区大会報告 杉山 和宏

11月16日に参加させていただいた津での地区大会の報告をさせていただきます。朝は8時半に参加者11名高山市役所集合し、いつもの丹生川観光さんのバスで出発。莊川のあたりではすっかり盛り上がり、ひるがのパーキングで最初のトイレ休憩。その後、関パーキング、御在所パーキングと各駅停車で進んでいきました。



名阪開ドライブインで昼食でしたが、二次会の雰囲気でありました。バスの中では、奥さんと腕を組んで歩いているところを目撃した、とか、実は最近赤いスポーツカーを買ったなど、プライベートな話題も飛び交い、いつも以上に親しく楽しい時間を持つことができました。

13時、大会会場の津市産業スポーツセンター「サオリーナ」に到着。暖かい快晴でありました。サオリーナコンベンションホールは3年前完成した新しい施設で、三回の入札不調ののち総工費149億かけて作られ、2021年の国体の会場になります。大変大きな使いやすいような施設でした。

三重県知事の鈴木英敬氏、有名な若い知事ですが、伊勢神宮から始まる長い歴史と、新しく令和時代が始まったことから「伝統と挑戦、伝統と革新」と表現し、ロータリークラブの皆さんには大変信頼と期待をされているという話が印象的でした。

辻ガバナーの話は、最近の災害の追悼から始まり、14年前に先輩から言われた「ガバナーやれよ」の言葉が現実化したということです。当日は11月16日、語呂が「いいいろ」ということで、地区のテーマ「総天然色」にピッタリの日となり大変うれしいということでした。辻ガバナーはいつも通り、iPadを手にステージ上を歩きながら語りかけるように話されました。

記念講演の所功さんは、「“令和”改元の画期的な意義」と題して行われ、天皇家の歴史から、元号の出展である万葉集、日本書紀、今上天皇の趣味である山登りや専門分野である水問題など多岐にわたり、大変興味深いものでした。特に今回の天皇交代は、昭和から平成への改元と比べて、実に穏やかに明るく晴れやかであり、理想的な世代交代であったと高く評価されていました。平成改元の時、私は高校2年生でしたが、当時の自粛ムードを思うと、今回のお祝い、歓迎ぶりは素晴らしいことだと改めて感じました。

# 例会報告

表彰式では、R I表彰、財団表彰、そして内田前AGの感謝状と3つも受賞があり、大変誇らしいものでした。前日の例会の際、カメラを預かりましたので、たくさん撮ったつもりでしたが、キレイに撮れていなかった場合はご容赦ください。



式典終了後の「総天然色」食堂では、一人一人にロータリーメンバーの「新玉亭」のうなぎ弁当が廻り、美味しくいただくところではありましたが、西クラブの懇親会場がその「新玉亭」のお店そのものでしたので、そのまま持ち帰り、翌日の朝食とさせていただきます。



懇親会～二次会～縮めのラーメンと遅くまで盛り上がり、楽しく有意義な地区大会1日目を過ごすことができました。普段から親しくさせていただいているメンバーですが、道中のバス、大会、懇親会と一日共にすることでより親密になり絆が深まります。今回は12人の参加でしたが、もっと多くのメンバーに参加いただき、クラブの活性化になればと思います。参加させていただき、ありがとうございました。

## 大前 克秀

今年度の地区大会は、11月16日、17日津市産業スポーツセンターで行われました。女子レスリング世界の吉田沙保里にちなみ通称「サオリーナ」と呼ばれる施設です。2630地区のロータリアンの3分の1の1000人を超えるロータリアンが集合しました。

16日、点鐘に始まり、中華民国、大韓民国、タイ王国の国歌演奏、そして日本の国歌斉唱。R I会長代理朱健栄様の講演、韓国ガバナー申海珍様の挨拶、タイガバナー代理ウィチャイ・マニーワチャラキエット様の挨拶がありました。そして、16日の記念講演京都産業大学名誉教授所功様より「令和改元の画期的な意義」をテーマでお話いただきました。



- 1、年号(元号)とは何か。それは、名前のことをいうことです。その年に名前を付けて呼んだそうです。西洋は、西暦2000年など年号は無く、日本では中国から入ってきて年号を今でも使い続けています。ちなみに、中国発祥の元号、中国文化の影響を受けた朝鮮半島やベトナムでも使われていたのですが今は使われていません。本家中国でも元号は廃止され、元号を公式に使っているのは日本だけです。子々孫々残したい文化の一つです。
- 2、今までの元号は、中国の漢籍を使っていたのですが新元号は、初めて国書の方葉集から引用されました。これは、画期的なことです。
- 3、令和の字義・意味について。「令、善なり」令は善いということ。「礼の用、和を貴しと為す」和議を行うということで和平の意味です。
- 4、天皇陛下の「即位礼正殿の儀」のお言葉より、「ここに、国民の幸せと世界の平和を常に願い、国民に寄り添いながら、憲法にのっとり、日本国及び日本国民統合の象徴としてのつとめを果たすことを誓います」
- 5、最後に、人間だれでも城の石積みのように世界に貢献できます。



そして、辻ガバナー肝いりの「総天然色」食堂へ、移動して夕餉の食事が鰻弁当で始まりました。東京芸大在学の駒田早代様により、三味線の弾き唄いに加え、足で太鼓を操る一人三役という独自のスタイルによる津軽三味線の演奏を聴かせて頂きました。

そして、2日目、点鐘に始まり、参加国の国歌演奏と日本の国家斉唱。来賓・特別招待者・特別出席者等が紹介され、R I会長代理朱健栄様よりアドレスがありました。マローニーR I会長が特に強調している会員増強と参加者の積極的にかかわりを促すこと、及び国際ロータリーが直面している課題と試練について話されました。

- 1、ロータリーの一員として、世界の一員としてロータリーを世界と社会をつなぐためにどうすればよいか。これが、今年度ロータリーに出された課題であり挑戦。
- 2、ロータリーは、依然として高齢化の組織。より多くの優れた若い世代をロータリーに参加させるためにはどうしたらよいか。
- 3、ロータリーはファミリー組織。ロータリーの活動と家族との時間が競合せず、互いに補完しあうような関係。ロータリーに対する先入観改め、家族有効な文化を作る必要があります。
- 4、2019-20年度の寄付の目標は、4億ドル。年次基金目標1億4000万ドル。恒久基金7500万ドル。ポリオプラス基金1億5000万ドル。グローバル補助金及び他の寄付3500万ドル。
- 5、公共イメージの大切さ。目的は、一般の人々にロータリーの目的とプロジェクトを理解し、関心を寄せ、応援していただくこと。戦略は、ロータリアンにロータリークラブは目標の達成とさらに良い奉仕のために力強いPR、有利な公共関係と前向きなイメージが必要であることについて認識を強化させること。

など話していただきました。



## 例会報告

そして、今回のメイン講演、倍賞千恵子さんによる「歌うこと、演じること、そして生きること」をテーマ話されました。1961年に松竹映画にスカウトされ、松竹映画「班女」でデビュー。現在も活躍されているのですが、芸歴58年になるとのことです。倍賞千恵子は女優とされているのですが、本当は、歌うことが好きで、芸能は3歳の時近所のおばちゃんやおじちゃんの前で歌ったのが始まりです。そうすると1941年生まれだから、芸歴75年になります。70歳は超えていると思うのですが、(遠

い席だったのではっきりは分らなかったのですが)とても若々しく見えました。驚いたのは、歌を交えて話され、歌うごとに強弱をつけて歌われていたのですが、非常に心にしみてきて涙する場面もありました。辻ガバナーも涙が止まらなかったと言っていました。映画は、芸歴58年で174本撮られているとのこと。その中、「男はつらいよ」が27年間で49作撮られています。3分の1が「さくら」で、今年「男はつらいよ」が50周年になるといって50作目が上映されるとのことです。是非皆さんも見に行かれるとよいかと思います。驚かされるは、27年間もよく続けられたこと、49作もよく作られつづけられたということです。「さくら」を演じ続けられたこと、さらに今でも現役で歌いそして俳優を演じ続けられていることに感動しました。



そしてもう一つ感動したことがあります。特別に表彰された郡上ロータリークラブの尾形さんです。今年100歳、現役でロータリアンとして活躍されています。60歳でロータリーに入会され40年になるとのこと、今でも例会にはしっかり出席されるとのことです。戦争に行かれ5発の銃弾を受けても生きて戻れ、ロータリーに入れてもらった。戦争はだめだと盛んに言われていました。そして、ロータリーを通して戦争の無い平和な世界を訴えたいと言われています。100歳まで生きて見えることもすごいのですが、ロータリーを続けてられてみえることもすごいことだと思います。来年ハワイで国際大会開かれますが、その席で是非表彰していただき世界の平和を訴えてもらいたいと思います。

所教授が、ロータリアンたるもの唄くらいは出来るでしょうと言われたので「城の石になりて 100になってもロータリアン 今さらに 平和を願う」てか。



内田 幸洋

地区大会で感謝状をいただきました。第1日目の16:00からRI表彰がありました。このなかで前年の木村静之ガバナーより、直前ガバナー補佐へ感謝状がわたされ、1500人のメンバーの前、生まれて初めての壇上での感激でした。

これも一重に高山西RCのメンバーのサポート、濃飛グループ会長幹事メンバーのおかげと感謝しています。ありがとうございました。

余談 1日目RI会長代理夫妻歓迎「総天然色」食堂での大夕食会はくうなぎ>弁当によるパーティでした。しかし次に予定してあった西クラブの懇親会も、「うなぎ」だということで、その弁当は手をつけず、家まで持って帰り次の日の二人の昼食になりました。



### <ニコニコボックス>

#### ●遠藤 隆浩さん、垣内 秀文さん

先週11/16・17に行われた地区大会、参加していただいた12名の皆様、またご登録いただいた9名の理事役員・パスト会長の皆様ありがとうございました。サオリーナでは両日とも辻ガバナーによる趣向を凝らした前例にない演出で、大変素晴らしい大会で楽しい時間と沢山の感動を頂きました。次年度は高山で地区大会が開催されます。全員登録は勿論のこと100%参加で皆で大いに楽しみ、感動し更に友情を深められたら最高だと思います。本日は杉山さん、大前さん、最後に当日ご登壇された内田さん、感動の報告よろしくお願います。

#### ●内田 幸洋さん

先日の地区大会では、昨年のAGへの感謝状をいただき壇上にて披露していただきました。皆様ご感謝いたします。

#### ●内田 幸洋さん、田中 武さん、門前 庄次郎さん、塚本 直人さん、大前 克秀さん

先週の16・17日の地区大会では遠藤会長・垣内幹事のおかげでも充実した2日間でした。所先生の「令和」についてのご講話、100歳のロータリアンの方への表彰なども勉強になりました。ありがとうございました。皆さんの報告を楽しみにしています。

#### ●小森 丈一さん

11月17日家内の誕生日にクラブより花束を頂きありがとうございました。今なお綺麗に咲いています。家内の事ではありません、花の事です。

#### ●平 義孝さん

私たちの結婚記念日、また家内の誕生日にお花を頂きありがとうございました。

#### ●岡田 賛三さん、下屋 勝比古さん、黒木 正人さん

本日はいい夫婦の日。いい夫婦パートナー・オブ・ザ・イヤー2019がこのほど発表され、高橋英樹、高橋美恵子ご夫婦と東真博、安めぐみご夫婦に加え、魚介料理の名店「高はし」を営む高橋良和、高橋桃重ご夫婦に決定しました。

